

あさひの日だまり



令和8年 6月 15日 (月)

NO.6

辰野町立辰野東小学校 文責 大槻

「あの子どもできてうれしかった。涙が出そうになりました」

～ボランティアの皆さんに、おはし指導にきていただきました～

6月9日(火)、11日(木)に、ボランティアの皆さんに**おはし指導**に来ていただきました。お箸の持ち方や動かし方について、一人ひとり丁寧にみていただき、ご指導いただきました。子どもたちは小さく四角に切ったスポンジを、上手につかめるよう、一生懸命繰り返し練習していました。



子どもたちの表情は真剣そのもの。毎日使っているおはしですが、きちんともって動かしてみると、いつもと少し違う…と感じて、何度も練習する姿が見られました。ボランティアの皆さんが、丁寧に一人ひとりに声をかけてくださったことで、スポンジや大豆を箸で上手につかむことができる姿も多く見られました。

おはし指導のあと、ボランティアの皆さんと少しお話する時間がありました。きれいなお箸の持ち方ができるようになっている子が増えているとお伺いし、毎年毎年学校へきてくださっていることを本当にありがたく思いました。そして、**どうしてもうまくもてずにいた子が、練習をしていくうちに、最後にはきれいなもち方で、上手につかめた姿を見て、ボランティアさんが「(その姿を見て) 本当にうれしくて仕方なかった。もう涙が出そうになりました」と喜んでくださいました。**

私は、**子どもの小さな成長の姿を、一緒に、そして本気で喜んでくださる皆さんが、東小の子どもたちを支えて下さっていることを、本当に嬉しく思いました。**私は、そのボランティアさんの言葉に、涙が出そうになりました。

「おはしをもてる」誰でもできるようで、正しく、美しくもって使うことは、実は難しいことでもあります。私は**「おはしを正しくもてる」という所作**ができる人は、主観ではありますが、信頼できる人だと思います。**心をくだいて育ててもらい、成長してきたのだろう**と感じられるからです。将来の子どもたちの姿を思って、毎年ご来校くださるボランティアの皆さんに本当に感謝です。



裏面に「第1回クラブ」の様子についてご紹介します

～第1回クラブが行われました～

6月11日に第1回クラブが行われました。今年も昨年度に引き続き、多くのボランティアの皆さまに講師をお引き受けいただき、無事に発足することができました。また、新たに今年度から講師としてご参加くださった方々もおおり、子どもたちのためにご尽力いただけますことに、心より感謝申し上げます。

今年度は、子どもたちの希望から、**ソフトバレーボール、バドミントン、ボールスポーツ、茶道、マラソン、イラスト、調理、木工細工、理科実験、プログラミング、手芸**の11クラブが発足しました。どのクラブも、地域の講師の先生方が指導してくださいます。

第1回では、クラブ講師の先生方と初めて顔を合わせ、自己紹介を行うとともに、1年間の目標や活動計画について話し合いました。講師の先生方からは、子どもたちが興味をもって意欲的に取り組めるようにするために工夫していただいたり、活動をより充実させるためにお話をしていただいたりし、今年度のクラブ活動への期待が一層高まったのではないかと思います。

今年度も、クラブ活動を通して、子どもたちがさまざまなことに挑戦し、仲間とともに成長していく姿を見るのが楽しみです。



バドミントンクラブ



ソフトバレーボールクラブ



調理クラブ



理科実験クラブ

各クラブの様子は、第2回～も、少しずつお伝えしていきたいと思います。

理科実験クラブで作成した「ツバメ紙飛行機」→
すごくよく飛びます

